

12 仲間と活動する

・関係者間でよりよい信頼関係を築き、助け合いの下、継続的に活動する

取組事例

51

「AGF®ブレンディ®の森」第39回森づくり活動

～ 企業がすすめる森林保全活動 ～

味の素AGF株式会社



参加者の集合写真

実施時期	令和6年10月
実施場所	AGF®ブレンディ®の森（亀山市）
時間	5時間
対象・人数	約60人
講師	森林施業認定NPO法人「森林の風」
備考	協定期間：平成26年～令和11年まで（第3期目）

めざす姿	12 仲間と活動する（ 02 親しむ、 03 興味・関心を持つ、 05 変化に気づく、 06 知識・技術を身に付ける、 08 地域の課題に目を向ける、 09 地球の課題に目を向ける、 10 課題解決への参画、 11 行動を起こす）
ねらい	自社の使用する水の、水源の森の保全活動を体験通して、社員が森林の重要性を理解する
内容	味の素AGF株式会社は、平成26年から企業の森制度を活用した森づくりに取り組んでおり、今回は味の素(株)とSGF鈴鹿(株)が共同で、森林施業認定NPO法人「森林の風」の指導のもと、森づくり活動に取組みました ・社員が協力して、溪流内の流木の除去や人工林の間伐といった、森林保全活動に取り組む ・間伐材の薪でコーヒー豆を焙煎して、コーヒーを味わう ・二人一組で、大鋸を使った間伐材の丸太切り競争を楽しむ



溪流内の流木を取り除いている様子



人工林の間伐の様子



丸太切り競争の様子

参加者の反応	<ul style="list-style-type: none"> ・ AGFグループ社員一丸となって、汗を流し森林を綺麗に出来たことで、お互いの絆が深まったことが嬉しかったです。 ・ 森林の保全の為に日々活動されている方々の大変さや有難みを痛感しました。 ・ 実際に樹木や水に触れ、自然の壮大さを感じることで貴重な経験になりました。 ・ 間伐や溪流内の掃除を体験し、険しい山中で重労働する大変さを実感したと同時に、企業として森づくり活動に取り組むことの大切さに改めて気づかされました。
企業のコメント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当社グループ社員が、森林を守ることの大切さ・大変さを知っていただくと同時に、仲間と活動することで互いの絆を深めるきっかけの一つになればと思います。将来に向けては、三重県内の森林保全及び三重県の更なる活性化を目指して、三重県に企業の森をもつ他企業や地域住民の方々と共同取組ができるようにしたいと考えています。